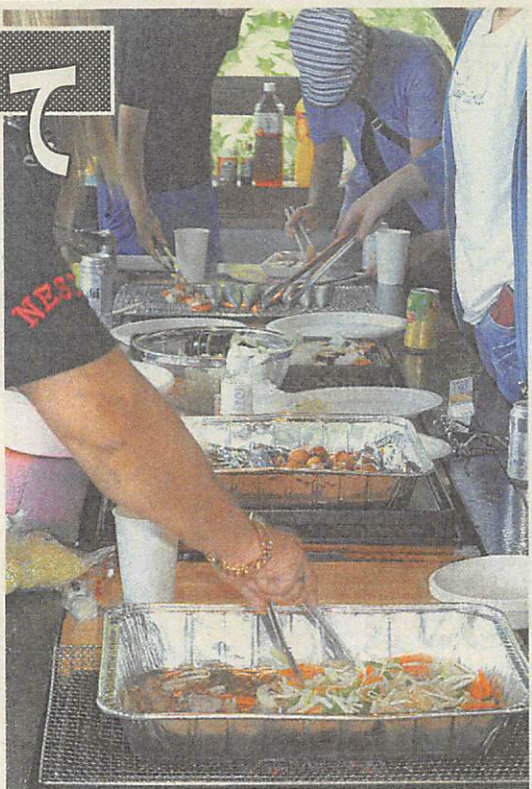


性別違和悩み知って



性同一性障害の当事者や支援者らが集まって交流会を開き、バーベキューを楽しんだ=7月、盛岡市

性同一性障害(GID)や性別違和を持つ当事者、支援者らでつくる「gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会」の北東北支部(小林理跳支部長)は9月18日、盛岡市内で、一般向けに当事者の体験談を語る会を開く。同支部の講演会で広く一般の参加者を募るのは初めて。性別違和に悩む人やその支援、援助に当たる人、当事者の実際について知りたいという人に知識を提供。幅広い参加を呼び掛ける。

当事者、支援者ら団体

北東北支部は2013年設立。2カ月に一度ほどのペースで性同一性障害当事者や支援者らと交流会を開き、情報交換や勉強会、レクリエーションによる交流を図っている。今年7月中旬には盛岡市内でバーベキューを開催。県内外から訪れた10人余りが、自分自身や身の回り

来月、盛岡で語る会 体験や知識共有の場

北東北支部 講演会

性同一性障害・当事者体験談

あなたは性同一性障害という言葉を知っていますか？
知ったことはあっても、あまりよく分からない。そんなことはありませんか？
あなたの身近な人に打ち明けられたら、どんな言葉をかけますか？

今回、私たちgid.jp北東北支部では、そんな方に性同一性障害とは何かを知ってもらう場を用意しました。
性別違和について
当事者3名による体験談をお話します！

日時:2016年9月18日(日)13:30~16:30
会場:岩手大学 学生センターGC-1 大講義室

参加費:500円
高校生以下(高校生を含む)無料
※会場には、お茶やお水が用意されています
※当日の申し込みは、受付終了(13:00)まで

問い合わせ先:gid.jp事務局
HP:https://gid.jp
TEL:03-6722-6022
email:support@gid.jp

gid.jp北東北支部
HP:https://gid.jp/north-tohoku/indco.com
E-mail:nearing-northtohoku2016@gid.jp

※本講演会は一部有料です。参加費は、会場がプライベート会場にご予約ください。会場内において、各席の座席に座ってください。会場内での飲食やタバコはご遠慮ください。会場内での撮影や録音は、お断りいたします。また、ご来場いただいた方には、お茶とお水をご用意させていただきます。

体験談を語る会のチラシ

「この地域で生活していくうえで暮らしていく場面や、嫌だなと思ったことはたくさんあった」と振り返る。都会と異なり地方の狭いコミュニティの中で、「不向きや孤独を感じる仲間たちが生きやすい環境になれば」と感じたことも、活動を始めるきっかけだった。

小林さんは「体験談を話すことで当事者が生活しやすい環境になれば、語ることが必要だと思ふ。世の中の感覚として、性同一性障害の人々がいるということが当たり前になってくれば、ストレスが減っていく」と開催の意義を語り、医療や教育関係者、企業の人事担当者など広い参加を呼び掛ける。

物心ついた頃から体と心の性別に違和感があり、初めて医師にかかったのは23歳のとき。専門医がない県内では受けられない精神療法を首都圏や仙台と往復しながら受け、ホルモン療法などを経て、戸籍を変更できたのは33歳のときだった。

ホルモン療法などで見た目が変わっても行政などの手続き上は女性的な名を使わなければならない名前を呼ばれることが苦痛になったという。学生時代は制服や、男女で区別されることも苦痛だった。

参加費500円、18歳以下は無料で、学生証など年齢を証明できるものが必要。主催者の許可なく撮影、録音は禁止。問い合わせはgid.jpの事務局(03・6722・6022)メール:support@gid.jpへ。